商品名　ランソプラゾールカプセル15mg「トーワ」 医薬品基本情報

薬効	2329 その他の消化性潰瘍用剤	一般名	ランソプラゾール15mg腸溶カプセル
英名	Lansoprazole TOWA	剤型	カプセル
薬価	11.30	規格	15mg 1カプセル
メーカー	東和薬品	毒劇区分	

ランソプラゾールカプセル15mg「トーワ」の効能・効果

Zollinger－Ellison症候群、胃潰瘍、逆流性食道炎、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、非びらん性胃食道逆流症、(低用量アスピリン投与時における胃潰瘍、低用量アスピリン投与時における十二指腸潰瘍、非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍、非ステロイド性抗炎症薬投与時における十二指腸潰瘍)の再発抑制、(胃潰瘍、十二指腸潰瘍、特発性血小板減少性紫斑病、胃MALTリンパ腫、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃)のヘリコバクター・ピロリの除菌の補助

ランソプラゾールカプセル15mg「トーワ」の使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、アタザナビル硫酸塩投与中、リルピビリン塩酸塩投与中

記載場所	使用上の注意
注意レベル	禁止

2. 進行期胃MALTリンパ腫、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃以外

記載場所	効能・効果
注意レベル	注意

3. 薬物過敏症の既往、肝機能障害

記載場所	使用上の注意
注意レベル	注意

ランソプラゾールカプセル15mg「トーワ」の副作用等

1. 尿細管間質性腎炎、急性腎障害

記載場所	重大な副作用
頻度	頻度不明

2. 視力障害

記載場所	重大な副作用
頻度	頻度不明

3. 顆粒球減少、血小板減少、貧血

記載場所	重大な副作用
頻度	5%未満

4. 間質性肺炎、発熱、咳嗽、呼吸困難、肺音異常、捻髪音

記載場所	重大な副作用
頻度	0.1%未満

5. アナフィラキシー、全身発疹、顔面浮腫、呼吸困難、ショック、汎血球減少、無顆粒球症、溶血性貧血、黄疸、AST上昇、ALT上昇、重篤な肝機能障害、中毒性表皮壊死融解症、Toxic Epidermal Necrolysis、TEN、皮膚粘膜眼症候群、Stevens－Johnson症候群

記載場所	重大な副作用
頻度	0.1%未満

6. 軟便、下痢、味覚異常

記載場所	その他の副作用

7. 過敏症、多形紅斑、亜急性皮膚エリテマトーデス、舌炎、かすみ目、脱力感、関節痛、低ナトリウム血症、低マグネシウム血症、低カリウム血症、低カルシウム血症

記載場所	その他の副作用
頻度	頻度不明

8. 発疹、そう痒、AST上昇、ALT上昇、Al－P上昇、LDH上昇、γ－GTP上昇、好酸球増多、便秘、下痢、口渇、腹部膨満感、大腸炎、collagenous colitis、下痢が継続、腸管粘膜縦走潰瘍、腸管粘膜びらん、腸管粘膜易出血、下血、血便、頭痛、眠気、発熱、総コレステロール上昇、尿酸上昇、味覚異常、悪心、嘔吐、腹痛、口内炎、舌炎、胸やけ、胃食道逆流、食欲不振、ビリルビン上昇、好中球減少、白血球増多、貧血、血小板減少、過敏症、めまい、不眠、しびれ感、うつ状態、トリグリセライド上昇、総コレステロール低下、尿蛋白陽性、尿糖陽性、倦怠感、排便回数増加

記載場所	その他の副作用
頻度	5%未満

9. 悪心、嘔吐、食欲不振、腹痛、カンジダ症、味覚異常、口内炎、うつ状態、不眠、めまい、振戦、女性化乳房、浮腫、倦怠感、舌のしびれ感、口唇のしびれ感、四肢のしびれ感、筋肉痛、脱毛

記載場所	その他の副作用
頻度	0.1%未満

10. 胎仔死亡率増加、母動物での毒性増強、胎仔発育抑制増強、良性胃ポリープ、骨粗鬆症、股関節骨折、手関節骨折、脊椎骨折、骨折、胃腸感染、良性精巣間細胞腫、胃のカルチノイド腫瘍、網膜萎縮

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

ランソプラゾールカプセル15mg「トーワ」の相互作用

1. 薬剤名等 ： アタザナビル硫酸塩

発現事象	作用を減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の胃酸分泌抑制作用によりアタザナビル硫酸塩の溶解性が低下し、アタザナビルの血中濃度が低下	指示	禁止

2. 薬剤名等 ： リルピビリン塩酸塩

発現事象	作用を減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の胃酸分泌抑制作用によりリルピビリン塩酸塩の吸収が低下し、リルピビリンの血中濃度が低下	指示	禁止

3. 薬剤名等 ： テオフィリン

発現事象	血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	本剤が肝薬物代謝酵素を誘導し、テオフィリンの代謝を促進	指示	注意

4. 薬剤名等 ： タクロリムス水和物

発現事象	血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	本剤が肝薬物代謝酵素におけるタクロリムスの代謝を競合的に阻害	指示	注意

5. 薬剤名等 ： ジゴキシン

発現事象	作用を増強	投与条件	-
理由・原因	本剤の胃酸分泌抑制作用によりジゴキシンの加水分解が抑制され、ジゴキシンの血中濃度が上昇	指示	注意

6. 薬剤名等 ： メチルジゴキシン

発現事象	作用を増強	投与条件	-
理由・原因	本剤の胃酸分泌抑制作用によりジゴキシンの加水分解が抑制され、ジゴキシンの血中濃度が上昇	指示	注意

7. 薬剤名等 ： イトラコナゾール

発現事象	作用を減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の胃酸分泌抑制作用により併用薬剤の血中濃度が低下	指示	注意

8. 薬剤名等 ： チロシンキナーゼ阻害剤

発現事象	作用を減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の胃酸分泌抑制作用により併用薬剤の血中濃度が低下	指示	注意

9. 薬剤名等 ： 酸化マグネシウム

発現事象	緩下作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤の胃酸分泌抑制作用による胃内pH上昇により酸化マグネシウムの溶解度が低下	指示	注意

10. 薬剤名等 ： ベルモスジルメシル酸塩

発現事象	血中濃度が低下	投与条件	-
理由・原因	本剤の胃酸分泌抑制作用による胃内pH上昇によりベルモスジルメシル酸塩の吸収が抑制	指示	注意

11. 薬剤名等 ： メトトレキサート

発現事象	血中濃度が上昇	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

12. 薬剤名等 ： フェニトイン

発現事象	作用を増強	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤の代謝、排泄が遅延することが類薬（オメプラゾール）で報告	指示	注意

13. 薬剤名等 ： ジアゼパム

発現事象	作用を増強	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤の代謝、排泄が遅延することが類薬（オメプラゾール）で報告	指示	注意

Drug Intelligence Reinforce
薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量
医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.